



公益財団法人愛知県文化振興事業団

2022年6月1日(水)  
愛知県芸術劇場  
(公益財団法人愛知県文化振興事業団)  
広報・マーケティンググループ  
☎ 052-955-5506

## <Press Release>

報道各位



### 劇作家という財産を育て、上演を通して未来に繋ぐ、愛知発の戯曲賞

第22回AAF戯曲賞の募集を6月1日(水)から開始します。2000年から始まった本戯曲賞は、「上演を前提とした戯曲賞」として、愛知からの文化の発信・演劇界の振興・発展を目的に、新しい価値観と出会いの場の創造を目指しています。

本戯曲賞のコンセプトは、「戯曲とは何か?」。多様なアート表現が受け入れられる今日、固定観念に捉われない作品をお待ちしています。

前回は、115作品の応募がありました。審査員は全作品に目を通し、3回におよぶ審査の結果、もりやすく に こ 守安久二子の『しやけ 鮭なら死んでるひよこたち』を大賞に選出。同作品は、2023年度以降に愛知県芸術劇場小ホールで上演される予定です。

今回の審査員は、岩淵貞太(ダンサー・振付家)、鈴木みのり(作家・ライター)、立山ひろみ(演出家・「ニグリノダ」主宰・宮崎県立芸術劇場演劇ディレクター)、鳴海康平(演出家・「第七劇場」代表・Théâtre de Belleville 芸術監督)、羊屋白玉(演出家・劇作家・俳優・「指輪ホテル」芸術監督・ソーシャルワーカー)のダンス、演劇の創り手をはじめとする5名。多様性を担保しながら幅広い視点で行われる議論を経て、新しい才能の発掘と未来につなぐ戯曲を選出します。募集は7月31日(日)(必着)まで。

22回目を迎えるAAF戯曲賞にどうぞご期待ください。

### お問合せ

愛知県芸術劇場(公益財団法人愛知県文化振興事業団)

広報・マーケティンググループ(武石) 企画制作グループ(山本)

〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2 Tel 052-955-5506 Fax 052-971-5541

メール: [pr@aaf.or.jp](mailto:pr@aaf.or.jp) ウェブサイト: <https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/event/aaf/index.html>

